

令和2年6月26日  
於：大阪私学会館

# 第87回通常総会

## 資 料

### 議 案

- 第1号議案 令和元年度事業報告（案）について
- 第2号議案 令和元年度決算報告（案）及び監査報告について
- 第3号議案 令和2年度第1次補正予算（案）について
- 第4号議案 令和2年・3年理事承認（案）について
- 第5号議案 令和2年・3年監事承認（案）について
- 第6号議案 令和2年・3年役員承認について

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

## 次 第

1. 開会の辞
2. 理事長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 総会宣言
5. 議長就任挨拶
6. 議事録署名人選出
7. 議案等審議

### 【議 案】

- 第1号議案 令和元年度事業報告（案）について
- 第2号議案 令和元年度決算報告（案）及び監査報告について
- 第3号議案 令和2年度第1次補正予算（案）について
- 第4号議案 令和2年・3年理事承認（案）について
- 第5号議案 令和2年・3年監事承認（案）について
- 第6号議案 令和2年・3年役員承認について

8. 閉会の辞

## 第1号議案 令和元年度事業報告（案）について

### 令和元年度事業報告

令和2年4月より、行政による高等教育の教育負担軽減施策がスタートした。これに伴い、各高等教育機関が行う教育の質や学修成果についてさらなる情報公開が求められることとなり、専門学校もまたその支援対象となるため、今後は社会からさらに厳しい目を向けられることとなる。

専門学校としても、より実践的な教育の質保証に積極的に取り組み、特に大阪は令和2年3月現在104校363学科が「職業実践専門課程」に認定され、制度創設当初から全国的に高い水準を維持している。

今後は加えて、職業教育の優位性を改めて意識し、その社会的評価を高めていくことが重要である。

また、大阪府専修学校各種学校連合会（以下「大専各」という）では、今般の高大接続改革に伴う大学入試改革を受けて、平成30年度より専門学校における自発的な対応を纏めるべく「全国専修学校各種学校総連合会近畿ブロック協議会大阪大会」での決議を経て、「高大接続改革対応特別委員会（現：高・専接続推進特別委員会）」を立ち上げた。当委員会においては、専門学校入試のあり方について、高等学校や外部専門家からの意見聴取や他府県専各へのアンケート調査を基に議論を繰り返し「専門学校入試に関する実施要項」の策定に至った。同件は他府県からの関心も高く、取り纏めについて意見を求めただけではなく、策定後は可能な限り広く情報提供を行うよう努めた。

さらに、近年増加する留学生に対応するため、在留資格関係の申請取次者を希望する職員向け研修を昨年度から引き続き行い、専修学校における留学生の受入れ、在籍管理、就職指導までの一貫した内容の研修と併せて、なお一層充実した内容での総合的な支援事業を行った。

他にも新たな取り組みとして、高等課程部会に於いては、大阪府公立中学校の進路指導主事との連絡協議会を創設し、より具体的な議論や専修学校高等課程（高等専修学校）制度の周知を図った。

加えて、文部科学省委託事業内で「大専各留学生支援サイト」のコンテンツの充実を図ると共に仕様等を見直し、日本語教育機関や留学生の採用を考える企業等に向け、より強く情報発信ができるよう、リニューアルを行った。

大専各は会員校に対し、こうした取り組みの推進に必要な情報を的確かつ迅速に伝達するとともに、大阪府、全専各総連等関係機関と一層緊密な連携を保ち、職業教育の重要性等に対する啓発活動の推進、専修学校及び各種学校の職業教育機能の充実・向上、また社会的信頼の確保に向け、積極的な取り組みを行った。

## 1 通常総会（法人会計）

定款第4章第13条の規定により6月及び3月に定例総会を開催した。

### （1）第85回通常総会

日 時：令和元年6月25日（火）  
場 所：大阪私学会館  
議 案：第1号議案 平成30年度事業報告（案）について  
第2号議案 平成30年度決算報告（案）及び監査報告について

### （2）第86回通常総会

日 時：令和2年3月27日（金）  
場 所：大阪私学会館  
議 案：第1号議案 令和元年度第1次補正予算（案）について  
第2号議案 会費規定の改定について  
第3号議案 令和2年度事業計画（案）について  
第4号議案 令和2年度予算（案）について

## 2 理事会及び常任理事会（法人会計）

定款第6章第28条及び第7章第32条の規定に基づき定例理事会及び常任理事会を開催するとともに、理事をもって構成する委員会において会務を分掌し執行した。

### （1）定例理事会

#### ア 5月定例理事会

日 時：令和元年5月23日（木）  
場 所：大阪私学会館  
議 題：[審議事項]  
○平成30年度事業報告（案）について  
○平成30年度決算報告（案）及び監査報告について  
○大専各諸規定の変更について  
○専門学校入試に関する実施事項（案）について  
○会員の異動について  
[報告事項]  
○各委員会からの報告について  
○第85回通常総会 役割分担（案）について  
○令和元年度全専各総連近畿ブロック協議会 京都大会について  
○4/22開催 高大接続改革対応特別委員会の活動報告及び専門学校入試のあり方説明会の報告について

#### イ 7月定例理事会

日 時：令和元年7月1日（月）  
場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

○会員の異動について

[報告事項]

○近畿ブロック協議会京都大会について

○各委員会からの報告について

○正・副理事長会議の報告について

ウ 9月定例理事会

日 時：令和元年9月5日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：[報告事項]

○各委員会からの報告について

[審議事項]

○賛助会員の取り扱いについて

○大専各の事業方針について

エ 11月定例理事会

日 時：令和元年11月11日（月）

場 所：大阪私学会館

議 題：[報告事項]

○各委員会からの報告について

[審議事項]

○令和2年度要望書（案）について

○令和2年 新年交流互礼会における府議会議員等の来賓招待  
および一般来賓の取り扱いについて

○賛助会員規定の変更について

○表彰規定の変更について

○賛助会員の異動について

[協議事項]

○令和2年度実施事業内容(素案)について

オ 12月臨時理事会

日 時：令和元年12月11日（水）

場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

○公益目的事業 実施事業数の変更について

○私学会館建て替え拠出金の返済計画の見直しについて

○会費規程の見直しについて

カ 1月定例理事会

日 時：令和2年1月17日（金）

場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

○令和2年度各委員会の事業計画書及び予算案について

- 賛助会員の異動について
- [報告事項]
- 各委員会からの報告について
- 新年交流互礼会の進行について
- 令和2年度 大専各行事予定（案）について

キ 3月定例理事会

日 時：令和2年3月2日(月)

場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

第86回通常総会議案

○令和元年度第1次補正予算(案)について

○会費規定の改定について

○令和2年度事業計画(案)について

○令和2年度予算(案)について

[報告事項]

○会員の異動について

○各委員会からの報告について

○第86回通常総会役割分担（案）について

(2) 常任理事会

ア 第1回常任理事会

日 時：平成31年4月26日（金）

場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

第85回通常総会議案

○第1号議案 平成30年度事業報告（案）について

○第2号議案 平成30年度決算報告（案）について

[報告事項]

○4/22 開催 高大接続改革対応特別委員会の活動報告及び専門学校  
入試面接あり方説明会 について

イ 第2回常任理事会

日 時：令和元年9月5日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○大専各の事業方針について

○令和2年度要望書作成に係る事前調整について

ウ 第3回常任理事会

日 時：令和元年10月2日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○大専各の事業計画の策定について

○各委員会の具体的方針（案）について

○令和2年度 要望書（案）の作成について

エ 第4回常任理事会

日 時：令和2年2月14日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：[審議事項]

第86回通常総会議案

○第1号議案 令和元年度第1次補正予算（案）について

○第2号議案 会費規程の改定について

○第3号議案 令和2年度事業計画（案）について

○第4号議案 令和2年度予算（案）について

3 総務委員会（法人会計）

(1) 第1回総務委員会

日 時：令和元年11月1日（金）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和2年度に向けての大専各の運営方針について

○公益目的事業の実施内容（案）について

(2) 後援名義使用承認

大専各では、関係団体および会員校が実施する事業等について、後援名義の使用承認を行った。

後援名義の使用を承認した事業は次のとおり。

No.	使用承認日	申請者	事業内容
1	平成31年 4月12日（金）	一般財団法人 大阪国際経済振興センター	第4回関西教育ICT展
2	平成31年 4月26日（金）	職業体験セミナー実行委員会	第19回職業体験セミナー
3	令和元年 5月24日（金）	大阪府	令和元年度（第29回） 「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクール
4	令和元年 5月30日（木）	一般社団法人 関西ニュービジネス協議会	「NBKフェスタ2019・NBKニュービジネスアワード2019」
5	令和元年 6月21日（金）	公益財団法人大阪YWCA 大阪YWCA専門学校	大阪YWCA日本語教育セミナー
6	令和元年 7月 1日（月）	学校法人ミクニ学園	田山淳朗賞高校生ファッションデザイン画コンテスト2019
7	令和元年 9月25日（水）	学校法人修成学園 修成建設専門学校	修成建設専門学校 卒業展 2020
8	令和元年10月 9日（水）	一般社団法人 外国人留学生高等教育協会	教育シンポジウム「外国人の受け入れ・多文化共生社会構築と高等教育の役割」
9	令和元年11月25日（月）	大阪府立学校人権教育研究会	第39回府立人研研究集会
10	令和元年12月 5日（木）	学校法人上田学園	第144回上田学園コレクション2020
11	令和元年12月16日（月）	学校法人大阪滋慶学園 大阪医療福祉専門学校	第16回「就職フェア2020」
12	令和元年12月26日（木）	全国専門学校日本語教育協会	第32回全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会
13	令和2年 1月 9日（木）	日本分析化学専門学校	令和元年度 日本分析化学専門学校 卒業研究発表会
14	令和2年 1月 9日（木）	学校法人ミクニ学園	大阪文化服装学院 2019年卒業作品発表会
15	令和2年 1月27日（月）	特定非営利活動法人 私立専門学校等評価研究機構	「職業実践専門課程を通じた専修学校の質保証・ 向上の推進」事業 職業実践専門課程第三者評価フォーラム
16	令和2年 2月28日（金）	株式会社さんぼう	外国人留学のための進路フェスタ2020



- (3) 令和2年新年交流互礼会（法人会計）  
大阪府、大阪府議会、関係団体と大専各会員校と関係の深い多くの業界関係者・企業等、約140名に参加いただき開催した。  
日 時：令和2年1月17日（金）  
場 所：太閤園別館ガーデンホール  
内 容：「新年交流互礼会」  
参加者：142名（来賓65名、会員校77名）

#### 4 高・専接続推進特別委員会（法人会計）

2020年度へ向けた教育改革、中でも高大接続入試への対応において、専門学校に関しても、より一層の教育の質向上や学校評価等を通じた教育成果の可視化が求められると考え、今年度より全国に先駆けて委員会を設置し、第三者の意見を徴収しながら、専門学校教育に相応しい高校教育段階の評価や入試のあり方などの策定に取り組んだ。

(1) 第1回高・専接続推進特別委員会

日 時：令和元年5月23日（木）  
場 所：大阪私学会館  
議 題：専門学校入試に関する実施要項（案）について

(2) 高大接続改革対応特別委員会の活動報告及び専門学校入試のあり方説明会

日 時：平成31年4月22日（月）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「高大接続改革対応特別委員会の活動報告及び専門学校入試のあり方について」  
参加者：127名（会員校109名、未会員校18名）

(3) 進学支援企業へ向けた大専各策定「令和2年度専門学校入試に関する実施要項」説明会

日 時：令和元年9月11日（水）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「令和2年度専門学校入試に関する実施要項」の説明と質疑応答  
参加者：32名（17社）

(4) 令和2年度専門学校入試における運用状況調査について

令和2年2月27日付文書にて「専門学校入試における運用状況調査について」並びに高等学校への周知を目的とした「令和2年度 専門学校版AO入試に関する運用基準遵守校一覧」の作成に必要な入試選考実施規定の関連資料の送付と、調査票の記入を依頼した。

調査の結果による遵守校一覧等を令和2年5月中に文書にて大阪府内の府立・市立・私立高等学校すべてに送付した。

(5) 他府県の連合会等の依頼により、大専各で開催している「高・専接続推進特別委員会」における第三者からの意見や議論の内容などをまとめ、情報提供を行った。



詳細は次のとおり。

No.	実施日	団体名等
1	令和元年 5月17日(金)	栃木県専修学校各種学校連合会 上期全体研修会
2	令和元年 5月30日(木)	福岡県専修学校各種学校協会 役員研修会
3	令和元年 6月 4日(火)	岡山県専修学校各種学校振興会 総会
4	令和元年 7月18日(木)	九州各県 会員校向け研修会
5	令和元年 8月19日(火)	熊本県専修学校各種学校連合会 私立専修学校各種学校教職員研修会
6	令和元年11月28日(木)	全国専門学校青年懇話会 第29回経営戦略セミナー 沖縄大会
7	令和元年12月 3日(火) 令和元年12月 6日(金) 令和元年12月11日(水)	一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 全国専修学校各種学校総連合会・全国専門学校協会 令和元年度「管理者研修会」

## 5 振興対策委員会（法人会計）

大阪府専修学校等振興対策協議会と密接に連携し「大阪府における専修学校の振興とその方策」の実現に向け活動を行った。

### (1) 第1回振興対策委員会

日 時：令和元年10月16日（水）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和2年度 事業計画策定の前提について  
○令和2年度 事業計画（案）について  
○令和2年度 要望書（案）について

### (2) 大阪府教育長及び大阪府議会への要望書の提出

令和元年12月25日（水）、大専各理事長並びに副理事長、振興対策委員長が大阪府教育庁、大阪府議会議長・副議長及び各会派の代表者に対して、次年度に向けた大阪府の予算編成に対する要望を行った。

#### 【要望事項】

- キャリア教育における連携促進についての支援
  - ・専修学校と中学校・高等学校との連携事業の実現
  - ・大阪府専修学校（専門課程）情報カードの普及拡大
  - ・教育活動を通じた専門学校の評価向上への支援について
- 専修学校等における社会的評価・教育環境の維持向上についての支援
  - ・専門学校専門課程質保証・向上補助金の充実について
  - ・専修学校第三者評価の実施に向けた調査研究について
  - ・国による修学支援新制度導入後の対応について
  - ・専修学校等に対する耐震化補助の適用と激甚災害法適用に対する支援
- 大阪府内の専修学校教員の質向上のための支援
  - ・専修学校教員の指導力向上のための研修機会の提供
  - ・特別支援教育を推進するための情報提供
- 専門学校に在籍する留学生に対する支援
  - ・大阪における専門学校卒業生への外国人就労ビザ拡大への支援

○専修学校高等課程（高等専修学校）に対する支援

- ・公立中学校への高等専修学校の周知
- ・高等専修学校の経常費助成の継続
- ・私立高等学校と同等の授業料支援補助金の継続
- ・標準授業料を超える場合の対応について

また、大阪府議会において、上記に関する質疑が以下の通り行われた。

○令和2年2月28日（金）大阪府議会 本会議初日「代表質問」

「企業や外部機関とも連携したキャリア教育の推進について」

質問者／大阪維新の会 幹事長 森 和臣 氏

答弁者／大阪府教育長 酒井 隆行 氏

○令和2年3月11日（水）大阪府議会「教育常任委員会」

「大専各などの外部機関、企業等と連携したキャリア教育の充実への具体的な取組について」

質問者／大阪維新の会 教育常任委員 広野 瑞穂 氏

答弁者／大阪府教育長 教育振興室 高等学校課長 大久保 宣明 氏

## 6 広報委員会

高等学校で実施する職業教育・キャリア教育への協力及び情報提供、また進学に関する高等学校担当者との情報交換や専門学校が行う教育内容に関する理解促進を図るための事業等を実施した。

### (1) 進学対策事業（職業アセスメント・プログラム事業）（公益目的事業）

#### ア 専門学校発・キャリア教育成果発表会～第8回19才のプレゼンテーション～

日 時：令和元年8月21日（水）

場 所：太閤園 ダイヤモンドホール

参加者：約182人（幼稚園・小学校・中学校・高等学校・支援学校・高等専修学校等教員、関係企業、専門学校生など）

内 容：1. 基調講演 講師：大畑 大介 氏

【根拠のない自信を信じろ！～根拠は自ずとついてくる～】

2. 19才のプレゼンテーション

発表者：辻調理師専門学校 洲濱由喜美さん(最優秀賞[大阪府教育長賞])

ホスピタリティツーリズム専門学校大阪

高津 実玖さん(優秀賞[大阪市長賞])

大阪医療技術学園専門学校 野嶋 美卯さん

修成建設専門学校 小林 瑞季さん

大阪工業技術専門学校 山口虎太郎さん

大阪ブライダル専門学校 野中 麻緋さん

司 会：大阪ブライダル専門学校 岡田 優佳さん、小曾根 夏音さん

撮 影：日本写真映像専門学校 上田 夢来さん、大友 拓未さん、  
杉本麻理子さん、福田 琢也さん、  
安田 千帆さん、

## イ 職業体験学習

高等学校からの依頼により、職業体験学習を行った。  
実施校は次のとおり。

No.	開催日	学校名	内容	参加人数等
1	平成31年4月27日(土)	大阪成蹊女子高等学校	職業講話 「柔道整復師の仕事」	2年生24名
2	令和元年5月11日(土)	大阪成蹊女子高等学校	職業講話 「看護の仕事」	2年生24名
3	令和元年6月8日(土)	大阪成蹊女子高等学校	職業講話 「助産師の仕事」	2年生24名
4	令和元年9月7日(土)	大阪成蹊女子高等学校	職業講話 「臨床検査技師の仕事」	2年生24名

## ウ キャリア形成支援事業

働く20の業界を中心に、具体的な職業やそれに必要な資格が学べる「高校生のための仕事発見BOOK」を発行し、大阪府内中心の高校生等を対象に希望者に配布した。

### (2) 広報委員会（その他会計：広報事業）

#### ア 第1回広報委員会

日時：平成31年4月23日（火）

場所：大阪歯科衛生士専門学校

議題：○第8回19才のプレゼンテーションについて

○高大接続改革対応特別委員会の活動報告及び専門学校入試のあり方説明会報告について

○新規事業について

○今後のスケジュールについて

○その他

#### イ 第2回広報委員会

日時：令和元年7月11日（木）

場所：大阪私学会館

議題：○第8回19才のプレゼンテーションについて

・運営に係る担当割りについて

・参加申込者の状況について

○専門学校進学研究会の議題について

○その他

#### ウ 第3回広報委員会

日時：令和元年9月27日（金）

場所：大阪私学会館

議題：○専門学校発・キャリア教育成果発表会～第8回19才のプレゼンテーション～  
・実施報告について

○令和2年度広報委員会事業計画（案）について

・進学情報カードの見直しについて

・19才のプレゼンテーションについて

・新規事業について

○その他

エ 第4回広報委員会

日 時：令和元年11月1日（月）

場 所：大阪調理製菓専門学校 ecoleUMEDA

議 題：○令和2年度事業計画案及び予算案について  
○進学情報カード（専門課程）の様式について  
○公益目的事業（進学対策事業）の報告について  
○その他

オ 第5回広報委員会

日 時：令和元年12月10日（火）

場 所：（学）岡崎学園

議 題：○令和2年度事業計画（案）及び予算（案）について  
○進学情報カードの改訂版について  
・巻頭ページのテーマについて  
・学校概要ページの改訂について  
○専門学校入試に関する実施要項に基づく状況調査について  
○その他

カ 第6回広報委員会

日 時：令和2年1月14日（火）

場 所：ユービック情報専門学校

議 題：○2021年度入学者対象進学情報カードについて  
○令和3年度以降の広報委員会事業について  
○その他

キ 第7回広報委員会

日 時：令和2年2月26日（水）

場 所：大阪私学会館

議 題：○2020年度入学者対象 進学情報カードについて  
○第2回進学研究会について  
○その他

(3) 専門学校進学研究会（その他会計：広報事業）

府立・市立・私立高等学校の進路指導担当の先生方と広報委員会委員とで進学に関する研究及び情報交換を実施した。

ア 第1回専門学校進学研究会

日 時：令和元年7月11日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和元年度大専各広報事業の進捗状況について  
・進学情報カード  
・専門学校発・キャリア教育成果発表会  
～第8回19才のプレゼンテーション～  
○令和2年度入学者対象AO選抜の運用状況について  
○令和3年度入学者対象専門学校入試実施要項について  
○その他

イ 第2回専門学校進学研究会

日 時：令和2年2月26日（水）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和元年度の事業報告について

・専門学校発・キャリア教育成果発表会  
～第8回19才のプレゼンテーション～

・大阪進路支援ネットワーク主催  
「大阪府高等学校等キャリア教育セミナー」

○次年度の事業計画（案）について

・進学情報カード（専門課程）の改訂について

・専門学校入試に関する実施要項に基づく状況調査について

○その他

・令和2年度以降の既卒生からの入学願書の提出について

(4) 進学情報カード（専門課程）の発行（**その他会計：広報事業**）

7月に令和元年進学情報カード（専門課程）を発行し、大阪府内をはじめとする、近畿の高等学校などへ配布した。

[発行部数] 7,000部

7 大阪進路支援ネットワーク事業（**その他会計：その他事業**）

高校生や専修学校生の進路選択や就職活動を支援するため、大阪府、大専各、大阪府教育委員会、高等学校、大阪商工会議所、大学教授、民間企業等の委員で構成する「大阪進路支援ネットワーク」会議を開催。

効果的な事業の実施についての議論や、高等学校の教員を対象にキャリア教育をテーマとしたセミナーを実施した。

(1) 大阪進路支援ネットワーク会議

ア 第1回大阪進路支援ネットワーク会議

日 時：令和元年7月18日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○平成30年度大阪進路支援ネットワーク活動報告について

○令和元年度大阪進路支援ネットワーク事業実施予定について

・専門学校発・キャリア教育成果発表会  
～第8回19才のプレゼンテーション～

・大阪進路支援ネットワーク講演会について  
（大阪府高等学校等キャリア教育セミナー）

・キャリア教育共同研究会の運営について

○その他

イ 第2回大阪進路支援ネットワーク会議

日 時：令和2年3月12日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和元年度大阪進路支援ネットワーク活動状況報告について

○令和2年度大阪進路支援ネットワーク事業実施予定について

- ・キャリア教育共同研究会
- ・ネットワーク主催事業「大阪府高等学校等キャリア教育セミナー」
- その他

(2) 大阪進路支援ネットワーク「大阪府高等学校等キャリア教育セミナー」

日 時：令和2年1月30日（木）

場 所：大阪私学会館

内 容：○キャリア教育共同研究会の活動について

○キャリア教育 事例発表

- ・大阪 YMCA 国際専門学校高等課程学科長 西村 麻衣 氏
- ・専修学校クワーク高等学院大阪梅田校校長 阿部 賢太 氏

○パネルディスカッション

進行：佛教大学副学長 原 清治 氏

パネリスト：府立高等学校進路指導研究会会長 若林 智子 氏

パネリスト：大阪 YMCA 国際専門学校高等課程学科長 桐山 泰典 氏

パネリスト：専修学校クワーク高等学院大阪梅田校校長 阿部 賢太 氏

参加者：61名(大阪府下の高等学校教員等)

(3) キャリア教育共同研究会

中学校や高等学校等が実施しているキャリア教育の取組事例や課題等を情報交換・情報共有又は調査・研究することにより、その課題解決や、より質の高いキャリア教育の提供に向けて支援するために共同研究会を実施した。

また、共同研究会は大阪進路支援ネットワークの下部組織として設置し、有識者や学校関係者を交え、進路支援ネットワーク事業としてより効果的な取り組みが今後実施できるよう検討した。

ア 第1回キャリア教育共同研究会会議

日 時：令和元年9月12日（水）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和元年度キャリア教育共同研究会事業計画について

○大阪府高等学校等キャリア教育セミナー実施内容について

○その他

イ 第2回キャリア教育共同研究会会議

日 時：令和2年2月26日（木）

場 所：大阪私学会館

議 題：○令和元年度キャリア教育共同研究会事業報告について

○大阪府高等学校等キャリア教育セミナー実施報告について

○令和2年度キャリア教育共同研究会活動内容について

○その他

## 8 教職員等研修委員会

人権が尊重される学校づくり及び環境整備に取り組むため、人権研修会等人権啓発活動を積極的に展開した。また、教職員の指導力向上及び専修学校等の学校運営のあり方について、教職員、設置者・代表者を対象とした研修会を実施した。



(1) 人権教育研修事業(公益目的事業)

ア 第1回研修会

日 時：平成31年4月26日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：新任教職員や人権について基礎から学びたい人のために「入門編」  
講 師：大専各指導員 人権擁護士 梶山 武志  
参加者：22名

イ 第2回研修会

日 時：令和元年5月24日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：留学生担当者向け研修会①「受入準備」  
講 師：学校法人 山口学園 学園留学生事業部ECC留学生センター  
日本語教育開発室長 白石 一幸 氏  
参加者：23名

ウ 第3回研修会

日 時：令和元年6月7日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：留学生担当者向け研修会②「生徒指導」  
講 師：学校法人エール学園 理事・本部長 崎村 真 氏  
参加者：28名

エ 第4回研修会

日 時：令和元年6月21日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：留学生担当者向け研修会③「就職指導」  
講 師：大阪総合デザイン専門学校 外国人サポート部次長 津川 龍一 氏  
参加者：24名

オ 第5回研修会

日 時：令和元年7月12日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：支援を必要とする生徒のためのインターンシップ説明会  
共 催：NPO法人大阪障害者雇用支援ネットワーク  
参加者：生徒31名、教員・保護者21名(計52名)

カ 第6回研修会

日 時：令和元年7月19日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「スマホ時代の子どもたちのために」  
講 師：兵庫県立大学 環境人間学部 准教授 竹内 和雄 氏  
参加者：35名

キ 第7回研修会

日 時：令和元年7月24(木)・25日(金)



場 所：府立柴島高校、大阪市住まい情報センター  
内 容：「部落問題学習①」-2019年度 府立人研 夏季セミナーに参画-  
共 催：大阪府立学校人権教育研究会  
参加者：約500名(会員24名)

ク 第8回研修会

日 時：令和元年9月20日(金)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「部落問題学習②」-センセ、ホンマのどこ、どうなん?~  
~「教員の自己開示」を中心とした部落問題学習の取り組みから~  
講 師：滋賀県立湖南農業高等学校 生徒支援部生徒支援加配、  
特別コーディネーター、人権・教育相談担当 徳永 信一 氏  
共 催：大阪府立学校人権教育研究会  
参加者：62名(会員10名)

ケ 第9回研修会

日 時：令和元年10月28日(月)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「クラスづくり」-クラスの状態と教員の指導スタイルの関係を考える-  
講 師：キャリアサポートOffice AOKI 代表 青木 慶子 氏  
参加者：19名

コ 第10回研修会

日 時：令和元年11月5日(火)  
訪問企業：株式会社 ユー・エス・ジェイ、社会福祉法人ぷろぼの  
内 容：進路担当者向け企業視察研修  
「支援を必要とする生徒のための進路指導担当者研修」  
共 催：特定非営利活動法人大阪障害者雇用支援ネットワーク  
参加者：27名

サ 第11回研修会

日 時：令和元年11月25日(月)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「集団(場)の見方」-プロセスを体験的に学ぶ-  
講 師：キャリアサポートOffice AOKI 代表 青木 慶子 氏  
参加者：11名

シ 第12回研修会

日 時：令和元年12月18日(水)  
場 所：大阪私学会館  
内 容：「活力あるクラスづくりのための指導力向上」  
-カウンセリングアプローチの活用を学ぶ-  
講 師：キャリアサポートOffice AOKI 代表 青木 慶子 氏  
参加者：25名

ス 第13回研修会

日 時：令和2年1月22日(水)

場 所：大阪私学会館  
 内 容：「対人援助技法を学ぶ」-困難な状況にある生徒を救済するために-  
 講 師：東大阪大学こども学部こども学科 准教授 潮谷 光人 氏  
 参加者：14名

(2) 教職員等研修委員会 (その他会計：その他事業)

日 時：令和元年10月23日(水)  
 場 所：大阪私学会館  
 議 題：○令和元年度新任教員研修会「教員認定審査会」  
 ○令和2年度事業計画案並びに予算案について

(3) (一財) 職業教育・キャリア教育財団主催 新任教員研修事業への参画  
 (その他会計：新任教員研修事業)

大阪府内の専修学校等の教員の資質水準および能力の向上を図るため、職業教育・キャリア教育財団が実施する新任教員研修事業に参画し、新任教員研修会を開催した。

研修内容等は次のとおり。

実施日		科 目	担 当 講 師				
8 月	1 日	木	総合自由科目 「人権に関する基礎知識」	堺市立人権協会 事務長・人権擁護士	山本 達也 氏		
			総合自由科目 「専修学校教員のための個人情報保護法」	大阪総合デザイン専門学校 外国人サポート部次長 個人情報保護士・人権擁護士	津川 龍一 氏		
		専修学校と制度	大阪府教育庁私学課 総括主査	江藤 亜紀子 氏			
	2 日	金	専修学校における職業教育Ⅰ	株式会社 アドバンストコミュニケーション 代表取締役	岡井 保千代 氏		
			専修学校における職業教育Ⅱ				
	5 日	月	専修学校教育のあり方と授業実践Ⅰ				
			専修学校教育のあり方と授業実践Ⅱ				
	6 日	火	専修学校教育のあり方と授業実践Ⅲ				
			専修学校教育のあり方と授業実践Ⅳ				
	7 日	水	学生・教員のための実践心理Ⅰ			同志社大学 講師	梁 陽日 氏
			学生・教員のための実践心理Ⅱ				
	8 日	木	学生・教員のための実践心理Ⅲ				
総合自由科目 「不登校生への指導のあり方と 教育におけるメンタルサポートを学ぶ」							
総合自由科目 「専修学校における課題への対応」							
場 所：大阪私学会館 参加者：28名							

(4) 教職員等研修、設置者・代表者研修事業（その他会計：その他事業）

ア 留学生担当職員実務者研修会

日 時：令和元年5月29日（水）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：外国人留学生在留審査手続の申請取次等に係る研修  
講 師：法務省 大阪出入国在留管理局  
          留学・研修審査部門 統括審査官 山口 哲郎 氏  
参加者：37名

イ 第1回教職員研修会

日 時：令和元年4月16日（火）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：教職員のための指導力向上セミナー1「新規採用教員のための基礎講座」  
          ～クラスづくりや生徒との向き合い方を学ぶ～  
講 師：大専各指導員(大阪府人権擁護士) 梶山 武志  
参加者：17名

ウ 第2回教職員研修会

日 時：令和元年9月18日（水）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：教職員のための指導力向上セミナー2「対人関係スキルをみがく」  
          ～保護者とのトラブルや生徒間のトラブルを解決するために～  
講 師：大専各指導員(大阪府人権擁護士) 梶山 武志  
参加者：24名

エ 教育の質向上のための学習会

日 時：令和元年8月29日（木）、10月29日（火）、  
          令和2年1月22日（水）  
場 所：大阪私学会館  
内 容：教育に関する取組の情報交換

(5) 関係団体への事業協力（その他会計：その他事業）

関係団体に対して委員就任や講師派遣などの事業協力を行う。

【出講】大阪府、大阪府警察学校、部落解放・人権研究所、大阪府看護協会、  
非営利特定法人大阪障害者雇用支援ネットワーク、私立人研第41回  
夏季研究会

【出席】大阪府立学校人権教育研究集会、大阪府教育委員会「公正採用促進会議」、  
大阪府教育庁「大阪の子どもを守るサイバーネットワーク」連絡会議、  
大阪府府民文化部人権局「人権擁護士連絡会」、「相談事例検討会」、  
大阪新卒者等人材確保推進本部会合、非営利特定法人多民族共生人権教  
育センター「多民族共生人権研究集会実行委員会」、  
部落解放・人権研究所「部落解放・人権夏期講座実行委員会」、  
部落解放・人権研究所「部落解放・人権大学講座実行委員会」、  
世界人権宣言大阪連絡会議、大阪人権教育関係団体連絡会

(6) 会員校支援事業 (その他会計：その他事業)

ア 校内研修会(出前講座)支援

大専各主催の研修会へ教職員の派遣が困難であったり、校内研修会の講師の手配に困っている会員校へ指導員が出向いて教職員研修を行った。

- ・学校法人立志舎 校内研修会
- ・中央工学校 O S A K A 校内研修会
- ・E C Cアーティスト美容専門学校 校内研修会

イ 障がいのある生徒への就労支援

個別の事案ごとに会員校に対して関係機関の相談窓口の紹介などの支援を行った。

ウ 会員校対象の相談(大専各ヘルプコール)窓口

会員校からの相談(人権侵害事象含む)を受け解決に向けて助言を行った。

9 留学生委員会(その他会計：留学生支援事業)

各学校における留学生の受け入れから卒業(就職)まで、一貫した支援を行うことを目的に事業を実施した。

また、2019年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」を受託し、大阪府、大阪観光局、日本貿易振興機構 大阪本部(ジェトロ大阪)、関西経済連合、大阪商工会議所、日本語教育振興協会などの各団体と連携し事業を展開した。

(1) 留学生委員会(ワーキング会議)

ア 第1回留学生委員会

日 時：平成31年4月26日(金)

場 所：大阪私学会館

- 内 容：○平成30年度事業の振り返り  
○平成31年度文科省委託事業計画立案書作成について  
○その他

イ 第2回留学生委員会

日 時：令和元年10月25日(金)

場 所：大阪私学会館

- 内 容：○大専各留学生委員会について  
○現在の事業内容について  
○次年度事業計画について  
○その他

ウ ワーキング会議(4回)文部科学省委託事業の実行組織

日 時：平成31年4月26日(金)、令和元年5月17日(金)

令和元年6月14日(金)、令和元年7月19日(金)

場 所：大阪私学会館

内 容：委託事業の検討および運営について

(2) 「出前事業」の実施と普及のための広報

ア 出前授業の実施

実施講座は次のとおり。

日本語教育機関	NO.	実施日	実施専門学校	講座メニュー	受講者数
日本国際語学アカデミー京都校	1	令和1年7月3日	大阪 YMCA 国際専門学校	ホテル業界理解講座	20
創智国際学院	2	令和1年7月18日	大阪 YMCA 国際専門学校	ホテル業界理解講座	16
コミュニカ学院	3	令和1年9月12日	大阪 YMCA 国際専門学校	就職面接講座	22
大阪 YWCA 専門学校	4	令和2年2月14日	大阪社会福祉専門学校	高齢者疑似体験	10
日本理工情報専門学校	5	令和2年1月20日	大阪バイオメディカル専門学校	話し方(話し言葉と敬)、ビジネスマナー(色々な挨拶)	12
関西外語専門学校	6	令和1年7月16日	修成建設専門学校	和風建築模型をその手で作ろう!!	18
大阪 YWCA 専門学校	7	令和1年7月30日	修成建設専門学校	My ポットフラワーアレンジメント	4
コミュニカ学院	8	令和1年9月12日	修成建設専門学校	和風建築模型をその手で作ろう!!	12
関西外語専門学校	9	令和2年2月25日	修成建設専門学校	和風建築模型をその手で作ろう!!	20
京進ランゲージアカデミー大阪校	10	令和1年9月3日	森ノ宮医療学園専門学校	ツボをとってみよう!	7
合 計					141

(3) 2019年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

ア 実施委員会

日 時：令和元年10月25日(金)

場 所：大阪私学会館

議 題：事業内容の検討及び職業教育・キャリア教育財団 東南アジア8カ国との連携プロジェクト職業教育国際フォーラムへの協力について

イ 文部科学省委託事業 ワーキング会議(6回)

日 時：令和元年 8月30日(金)、令和元年 9月20日(金)

令和元年10月18日(金)、令和元年11月15日(金)

令和元年12月20日(金)、令和2年 2月14日(金)

場 所：大阪私学会館

内 容：事業実施の検討および運営について

ウ 広報事業

(ア) 留学生支援サイトのコンテンツ拡充と運営

昨年度に引き続き「大専各留学生支援サイト」の構造整理を行うとともに、コンテンツの充実ならびに運営スペックの改善を実施し、日本語教育機関や留学生の採用を考える企業に向けて、さらに充実した情報発信ができるWEBサイトへリニューアルを行った。

内容は次のとおり。

- ・受入れ校一覧情報の更新

- ・動画掲載数の向上
- ・卒業生情報の掲載数の向上
- ・出前授業の情報更新と申込機能を新規に追加
- ・ビザに関する情報更新 など

(イ) 留学生支援サイトへの誘引ツール用リーフレット作成

「大専各留学生支援サイト」のリニューアルに伴い、利用者向けWEBサイトの周知のために誘引ツールとなるリーフレットを作成し、会員校や関係機関及び関係団体を通じて留学生採用検討の企業等へ配布した。

[発行部数]・留学生採用検討企業向け5,000部

・日本語教育機関・進路指导向け5,000部

(ウ) 「外国人留学生受入れ校一覧 専門学校進学情報カード」の発刊

日本語教育機関向けに留学生受入れ校一覧情報を整理、フォーマット化。留学生受入れを行っている大阪の専門学校情報誌として、情報網羅性、検索性保存性の高い進学情報誌として発刊した。

[発行部数] 1,500部

[配布先] 全国日本語教育機関、大専各会員校、他府県専各団体、その他関係団体等

エ 研修・交流事業

(ア) 日本語教育機関向け 職業教育セミナー

日 時：令和元年8月9日（金）

場 所：大阪私学会館

内 容：I部 講演

「初めて留学生に進路指導をする先生のための専門学校進学指導法」

II部 マッチングフェア（ブース出展校12校）

参加者：104名

（日本語教育機関71名、専門学校15名、その他18名）

(イ) 留学生担当教職員向け研修会

日 時：令和元年8月9日（金）

場 所：大阪私学会館

内 容：留学生を専門学習から就職へとつなげるアプローチを考える

参加者：103名

（日本語教育機関等61名、専門学校教職員等42名）

(ウ) 外国人留学生採用企業交流会

日 時：令和元年10月30日（水）

場 所：大阪私学会館

内 容：I部 パネルディスカッション

「人手不足、人材不足について考える」

II部 トークセッション

「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

「活躍する専門学校留学生OB×企業人事担当者」



### Ⅲ部 情報交換会（名刺交換会）

参加者：158名（企業69名、専門学校82名、行政・その他7名）

(4) 一般財団法人職業教育・キャリア教育財団（以下「TCE財団」という）受託「専修学校グローバル化対応推進支援事業」の協力

TCE財団が受託した2019年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」への事業協力を行った。

ア 招へい者の視察等受入れ

昨年度事業に引き続き、東南アジア8か国（インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス）の現地大学、日本語教育機関にて日本語教育に携わる教員及び学生（各国2名）を招聘し、日本の専門学校制度の理解促進とネットワーク構築を図った。

本年度は、受け入れ地域を5都道府県（東京・大阪・香川・宮城・沖縄）に設定し、地域の専門学校視察や留学生採用企業との交流を行い、ネットワークの構築を推進した。

日 程：令和元年10月28日（月）～11月1日（金）

招へい者：2カ国（フィリピン、ミャンマー）の日本語教育を行っている大学の教員及び学生（各1名）

招へい者スケジュールは次のとおり。

	日 程	内 容
1	令和元年10月28日（月）	・ECC 国際外語専門学校、ECC コンピュータ専門学校、ECC アーティスト美容専門学校 視察
2	令和元年10月29日（火）	・上田安子服飾専門学校、大阪総合デザイン専門学校 ・辻調理師専門学校、辻製菓専門学校 視察
3	令和元年10月30日（水）	・大阪工業技術専門学校 視察 ・大専各『外国人留学生採用企業交流会』参加
4	令和元年10月31日（木） 令和元年11月1日（金）	・東京地区へ移動、合流 ・『職業教育国際フォーラム』参加

イ 「職業教育国際フォーラム 東南アジア各国大学等と専門学校の継続的な協力連携に向けて」

日 時：令和元年11月1日（金）

場 所：TKP 西新宿カンファレンスセンター ホール3B

内 容：○事例発表

○パネルトーク

○海外教員ゲストと専門学校の継続的協力連携に向けて（共同宣言）

参加者：89名

主 催：一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団

協 力：公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

一般社団法人 香川県専修学校各種学校連合会

一般社団法人 宮城県専修学校各種学校連合会

一般社団法人 沖縄県専修学校各種学校協会

後 援：全国専修学校各種学校総連合会



## 10 高等課程部会（その他会計：その他事業）

専修学校高等課程（高等専修学校）が高等学校と同じように進路の選択肢となるよう、広報活動を実施した。

### (1) 高等課程部会会議

#### ア 第1回高等課程部会

日 時：令和元年5月22日（水）

場 所：大阪府私学会館

- 議 題：○大阪府教育庁私学課より情報提供
- 中学校長会 会長訪問の報告について
  - 令和元年度事業計画の確認
    - ・進学情報カード（WEB版）の進捗状況について
    - ・冊子「高等専修学校ってなんだろう」の内容確認について
    - ・中学校校長会との連絡協議会の件について
    - ・中学校教員向け研修会の件について
    - ・情報開示準備の件について
  - その他
    - ・進路指導主事との連絡協議会について

#### イ 第2回高等課程部会

日 時：令和元年9月26日（木）

場 所：大阪私学会館

- 議 題：○大阪府教育庁私学課より情報提供
- 中学校長会との連絡協議会の報告について
  - 中学校教員研修会の報告について
  - 中学校進路指導主事との連絡協議会について
  - 近畿ブロック協議会の報告について
  - 令和2年度事業計画等について
  - 高等専修学校オープンスクール（秋季開催分）チラシの作成について
  - 情報公開時期の申し合わせについて
  - その他
    - ・令和2年度 知事（教育長）要望書について
    - ・全国高等専修学校協会からのアンケート依頼について
    - ・日本スポーツ振興センター災害共済について
    - ・令和2年度高等課程部会の体制について
    - ・キャリア教育共同研究会実施 高等専修学校のキャリア教育に関する調査協力について

#### ウ 第3回高等課程部会

日 時：令和元年11月27日（水）

場 所：大阪私学会館

- 議 題 ○私学課より情報提供
- 令和2年度 要望書（確定版）の報告について
  - 令和2年度事業計画・予算（案）について

○その他

○高・大接続改革の状況について

株式会社リクルートマーケティングパートナーズより

(2) 中学校長会と大専各高等課程部会連絡協議会

中学校卒業後の進路として、専修学校高等課程（高等専修学校）の存在、また教育内容等について、中学校教員の方々に知っていただくための活動の一環として当協議会を開催した。協議会では意見交換し、両者の理解を深めることを目的とした。

日 時：令和元年7月26日（金）

場 所：大阪私学会館

議 題：①高等専修学校（専修学校高等課程）の事例発表

○近畿情報高等専修学校 参与 松永 恒志 氏

○東朋高等専修学校 教頭 中田 博隆 氏

○英風女子高等専修学校 進路指導部長 店野 好洋 氏

②高等課程部会の取組みと大専各の事業報告

○広報冊子「高等専修学校ってなんだろう」

○職業体験講座

○中学校教員研修会「高等専修学校ってなんだろう」

○専門学校発・キャリア教育成果発表会

～第8回19才のプレゼンテーション～

○新年交流互礼会

(3) 中学校教員研修会「高等専修学校ってなんだろう」

中学校教員を対象に事例発表を中心とした教員研修会を開催し、専修学校高等課程（高等専修学校）に対する理解促進を図った。

日 時：令和元年7月31日（水）

場 所：大阪私学会館

内 容：○高等専修学校制度について

大阪府教育庁私学課 参事 和田 文孝 氏

○事例発表①「不登校生徒への取り組み」

関西情報工学院専門学校 校長 佃 繁美 氏

○事例発表②「憧れの職業への最短距離」

NRB日本理容美容専門学校 副校長 岡山 真実 氏

○事例発表③「特化型教育＝才能 開花教育」

専修学校クラーク高等学院大阪梅田校 校長 阿部 賢太 氏

○質疑応答

参加者：77名

(4) 中学校進路指導主事と大専各高等課程部会の連絡協議会

中学校進路指導主事を対象に専修学校高等課程が行う職業教育に関する紹介をし、進路指導等に関する情報交換や課題の検討などを行った。

日 時：令和元年7月31日（水）

場 所：大阪私学会館

内 容：高等専修学校（専修学校高等課程）の事例発表

- 近畿情報高等専修学校 参与 松永 恒志 氏
- 東朋高等専修学校 教頭 中田 博隆 氏
- 英風女子高等専修学校 進路指導部長 店野 好洋 氏

(5) 令和元年度「高等専修学校オープンスクール」(13歳からの職業体験学習会)  
 夏季休暇及び秋季に中学校の生徒、教員ならびに保護者を対象とする職業体験学習会を実施した。専修学校高等課程(高等専修学校)の特色ある教育をとおして、教育内容等に対する理解を深めた。  
 夏季実施分は7月発行の「高等専修学校ってなんだろう」に各校で実施するオープンスクールの一覧を掲載し、秋季実施分はチラシを11,000部作成し、11月に府内の全中学校へ発送した。

(6) 進路指導資料の情報提供  
 令和元年9月大阪府公立中学校長会発行の入試資料「進路指導資料」に会員校の情報を掲載した。

(7) 「高等専修学校ってなんだろう」の発行  
 令和元年7月に「高等専修学校ってなんだろう(2020年度入学者対象用)」を発行し、大阪府下の中学校544校に配布した。  
 [発行部数] 5,000部

(8) 職業体験講座  
 実施校は次のとおり。

No.	開催日	学校名	内容	参加人数等
1	令和元年10月25日(金)	茨木市立東中学校	職業体験講座実施10校	2年生179名
2	令和2年1月27日(月)	大阪市立難波中学校	職業体験講座実施5校	1年生65名
3	令和2年1月28日(火)	八尾市立久宝寺中学校	職業体験講座実施7校	1年生132名
4	令和2年2月7日(金)	八尾市立上之島中学校	職業体験講座実施6校	1年生141名
5	令和2年2月19日(水)	八尾市立曙川南中学校	職業体験講座実施10校	1年生218名
6	令和2年2月28日(金)	大阪市立阿倍野中学校	職業体験講座実施6校	1年生105名

## 1.1 財務委員会(法人会計)

大専各にかかる予算の編成、決算書類の審査を行うとともに、日常の会計処理について定期的に検査を実施した。

## 1.2 全専各総連近畿ブロック協議会(法人会計)

(1) 全専各総連近畿ブロック協議会会長会議

日時:平成31年4月17日(水)

場所:京都私学会館

議題:○報告事項

平成30年度近畿ブロック協議会大阪大会決算報告

○審議事項

平成31年度近畿ブロック協議会京都大会について

- ・開催要項（案）について
- ・会運営に関する取扱要項（案）・予算（案）について
- ・大会の議案事項等について

(2) 全専各総連近畿ブロック協議会京都大会

日 時：令和元年7月5日（金）

場 所：ホテルグランヴィア京都

内 容：○開催府県 会長挨拶

○近畿ブロック協議会 会長挨拶

○全国専修学校各種学校総連合会 会長挨拶

○来賓祝辞 京都府知事

○来賓紹介

○文部科学省祝辞並びに行政報告「最近の動向について」

○全国専修学校各種学校総連合会 報告

○議案協議等

・高大接続改革に対する専門学校の対応について

・専修学校の質保証向上、教育成果・学習成果等の情報公開について

○次回開催県 会長あいさつ

出席者：182名（来賓12名、各都府県会員等170名）

### 13 その他

(1) 公益財団法人大阪府私学総連合会 大阪私学新春互礼会

大阪私学界の年頭恒例行事「大阪私学新春互礼会」を実施した。

日 時：令和2年1月10日（金）

場 所：大阪ガーデンパレス

出席者：424名

令和元年度 歴 日 記 録

月 日	場 所	担当委員会	内 容
4. 12(金)	大専各事務局	財務委員会	会計伝票検査
4. 16(火)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教職員研修会1
4. 17(水)	京都私学会館	近畿ブロック協議会	近畿ブロック会長会議
4. 22(月)	大阪私学会館	特別委員会	高・専接続改革対応説明会
4. 23(火)	大阪歯科衛生士専門学校	広報委員会	第1回広報委員会
4. 26(金)	大阪私学会館	大専各	第1回常任理事会
"	大阪私学会館	留学生委員会	第1回留学生委員会、第1回事前ワーキング
"	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会1
5. 17(金)	大専各事務局	財務委員会	業務及びび会計監査
"	大阪私学会館	留学生委員会	第2回事前ワーキング
5. 22(水)	大阪私学会館	高等課程部会	第1回高等課程部会
"	大阪私学会館	広報委員会	第2回広報委員会
5. 23(木)	大阪私学会館	大専各	5月定例理事会
"	大阪私学会館	大専各	正・副理事長会議
"	大阪私学会館	特別委員会	高・専接続改革特別委員会
5. 24(金)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会2
5. 29(水)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	留学生担当職員実務者研修会
6. 7(金)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会3
6. 14(金)	(学)福田学園	留学生委員会	第3回事前ワーキング
6. 21(金)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会4
6. 25(火)	大阪私学会館	大専各	第85回通常総会
"	大阪私学会館	振興対策協議会	振興対策協議会
6. 27(木)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教職員研修会2
7. 1(月)	大阪私学会館	大専各	7月定例理事会
7. 5(金)	ホテルグランヴィア京都	近畿ブロック協議会	全専各総連 近畿ブロック協議会京都大会
7. 11(木)	大阪私学会館	広報委員会	第3回広報委員会
"	大阪私学会館	広報委員会	第1回専門学校進学研究会
7. 12(金)	大阪私学会館	大専各	人権教育研修会5
7. 18(木)	大阪私学会館	大阪進路支援ネットワーク	第1回大阪進路支援ネットワーク会議
7. 19(金)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会6
"	大阪私学会館	留学生委員会	第4回事前ワーキング
7. 26(金)	大阪私学会館	高等課程部会	中学校校長会との連絡協議会
7. 31(水)	大阪私学会館	高等課程部会	中学校教員向け研修会
"	大阪私学会館	高等課程部会	公立中学校進路指導主事との連絡協議会
8.1(木)～8.8(木)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	新任教員研修(6日間)
8. 9(金)	大阪私学会館	留学生委員会	専門学校留学生受入れ担当者向け研修会
"	大阪私学会館	留学生委員会	日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー
8. 21(水)	太閤園	広報委員会	専門学校発・キャリア教育成果発表会～第8回19才のプレゼンテーション～
8. 29(木)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教育の質向上のための学習会
8. 30(金)	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第1回ワーキング会議
9. 5(木)	大阪私学会館	大専各	9月定例理事会
"	大阪私学会館	大専各	第2回常任理事会
9. 11(水)	大阪私学会館	特別委員会	広報企業向け高・専接続改革対応説明会
9. 12(木)	大阪私学会館	大阪進路支援ネットワーク	第1回キャリア教育共同研究会

月日	場 所	担当委員会	内 容
9. 18(水)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教職員研修会3
9. 20(金)	(学)大手前学園	教職員等研修委員会	人権教育研修会8
"	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第2回ワーキング会議
9・26(木)	大阪私学会館	高等課程部会	第2回高等課程部会
9. 27(金)	大阪私学会館	広報委員会	第3回広報委員会
10. 2(水)	大阪私学会館	大専各	第3回常任理事会
10. 16(水)	大阪私学会館	振興対策委員会	第1回振興対策委員会
10. 18(金)	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第3回ワーキング会議
10. 23(水)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	第1回教職員等研修委員会
10. 25(金)	大阪私学会館	留学生委員会	第2回留学生委員会
"	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第1回実施委員会
10. 28(月)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会9
10. 29(火)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教育の質向上のための学習会
10. 30(水)	大阪私学会館	留学生委員会	外国人留学生採用企業交流会
11. 1(金)	大阪調理製菓専門学校 <sup>ecole UMEDA</sup>	広報委員会	第4回広報委員会
"	大阪私学会館	総務委員会	第1回総務委員会
11. 5(火)	榊ユー・エス・ジェイ	教職員等研修委員会	人権教育研修会10(企業視察)
11. 11(月)	大阪私学会館	大専各	11月定例理事会
11. 15(金)	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第4回ワーキング会議
11. 25(月)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会11
11. 27(水)	大阪私学会館	高等課程部会	第3回高等課程部会
12. 10(火)	(学)岡崎学園	広報委員会	第5回広報委員会
12. 11(水)	大阪私学会館	大専各	12月臨時理事会
12. 18(水)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会12
12. 20(金)	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第5回ワーキング会議
12. 25(水)	大阪府	振興対策委員会	大阪府教育庁及び大阪府議会への要望書の提出
1. 10(金)	大阪ガーデンパレス	公益財団法人大阪府私学総連合会	大阪私学新春互礼会
1. 14(火)	ユービック情報専門学校	広報委員会	第6回広報委員会
1. 17(金)	大阪私学会館	大専各	1月定例理事会
"	太閤園	大専各	大専各 新年交流互礼会
1. 22(水)	大阪私学会館	教職員等研修委員会	人権教育研修会13
"	大阪私学会館	教職員等研修委員会	教育の質向上のための学習会
1. 23(木)	大阪私学会館	総務委員会	大専各会費規程改定に係る説明会
1. 30(木)	大阪私学会館	大阪進路支援ネットワーク	大阪府高等学校キャリア教育セミナー
1. 31(木)	大阪私学会館	総務委員会	大専各会費規程改定に係る説明会
2. 14(金)	大阪私学会館	大専各	第4回常任理事会
"	大阪私学会館	留学生委員会	専修学校グローバル化対応推進支援事業 第6回ワーキング会議
2. 18(火)	大専各事務局	留学生委員会	文科省委託事業監査
2. 26(水)	大阪私学会館	広報委員会	第7回広報委員会
"	大阪私学会館	大阪進路支援ネットワーク	第2回キャリア教育共同研究会
"	大阪私学会館	広報委員会	第2回専門学校進学研究会
3. 2(月)	大阪私学会館	大専各	3月定例理事会
3. 12(水)	大阪私学会館	大阪進路支援ネットワーク	第2回大阪進路支援ネットワーク会議
3. 27(金)	大阪私学会館	大専各	第86回通常総会





## I 財務諸表の部

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
預金			
普通預金			
普通預金 三菱UFJ銀行	33,171,168	28,856,251	4,314,917
普通預金 みずほ銀行	18,038,739	16,364,683	1,674,056
普通預金合計	51,209,907	45,220,934	5,988,973
定期預金			
定期預金 三菱UFJ銀行	25,000,000	25,000,000	0
定期預金 みずほ銀行	5,000,000	5,000,000	0
定期預金合計	30,000,000	30,000,000	0
預金合計	81,209,907	75,220,934	5,988,973
未収入金	8,706,327	8,201,005	505,322
立替金	208,968	210,062	△1,094
前払金	7,005,333	6,630,991	374,342
流動資産合計	97,130,535	90,262,992	6,867,543
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金 三菱UFJ銀行	271,474	271,474	0
基本財産合計	271,474	271,474	0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金 三菱UFJ銀行	18,408,000	16,788,000	1,620,000
特定資産合計	18,408,000	16,788,000	1,620,000
(3) その他固定資産			
什器備品	113,948	196,838	△82,890
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	188,932	271,822	△82,890
固定資産合計	18,868,406	17,331,296	1,537,110
資産合計	115,998,941	107,594,288	8,404,653
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
未払金	7,955,864	7,804,243	151,621
未払金合計	7,955,864	7,804,243	151,621
預り金			
預り金	108,766	155,434	△46,668
源泉預り金	53,159	239,467	△186,308
預り金合計	161,925	394,901	△232,976
流動負債合計	8,117,789	8,199,144	△81,355
2. 固定負債			
退職給与引当金	18,408,000	16,788,000	1,620,000
固定負債合計	18,408,000	16,788,000	1,620,000
負債合計	26,525,789	24,987,144	1,538,645
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	89,473,152	82,607,144	6,866,008
(うち基本財産への充当額)	(271,474)	(271,474)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(18,408,000)	(16,788,000)	(1,620,000)
正味財産合計	89,473,152	82,607,144	6,866,008
負債及び正味財産合計	115,998,941	107,594,288	8,404,653

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>受取補助金等</b>	<b>8,086,604</b>	<b>8,588,574</b>	<b>△501,970</b>
T C E財団教員研修事業補助金	380,738	444,484	△63,746
全専各総連近畿ブロック大会事業補助金	0	850,000	△850,000
文部科学省受託収益	7,705,866	7,294,090	411,776
<b>事業収益</b>	<b>9,437,000</b>	<b>10,823,922</b>	<b>△1,386,922</b>
情報誌広告料収益	6,296,400	6,474,222	△177,822
新年交流互礼会事業会費収益	1,637,000	1,734,000	△97,000
専修学校教員研修事業受講料収益	504,000	435,600	68,400
専修学校教員研修事業認定料収益	81,600	56,100	25,500
近畿ブロック大会事業会費収益	396,000	1,179,000	△783,000
教職員研修事業受講料収益	306,000	378,000	△72,000
留学生情報誌掲載料収益	216,000	567,000	△351,000
<b>受取会費</b>	<b>40,333,850</b>	<b>37,554,581</b>	<b>2,779,269</b>
入会金	75,000	0	75,000
会費	24,226,655	22,497,011	1,729,644
高等課程負担会費	15,601,470	14,821,095	780,375
専門課程負担会費	430,725	236,475	194,250
<b>賛助会費収益</b>	<b>865,644</b>	<b>658,800</b>	<b>206,844</b>
入会金収益	54,600	10,800	43,800
賛助会費収益	811,044	648,000	163,044
<b>雑収益</b>	<b>7,540,870</b>	<b>6,696,055</b>	<b>844,815</b>
表彰申請手数料収益	671,600	387,400	284,200
受取利息	4,542	4,351	191
T C E財団還付金収益	1,563,406	1,510,584	52,822
入学者共同調査等還付金収益	3,262,418	1,975,456	1,286,962
事務手引受取手数料収益	60,880	765,440	△704,560
受託事業事務負担還付金収益	663,099	1,034,786	△371,687
他団体講師料収益	432,750	199,860	232,890
その他事業配当金収益	500,400	408,400	92,000
雑収益	118,295	147,018	△28,723
全専各総連交付金収益	263,480	262,760	720
<b>経常収益計</b>	<b>66,263,968</b>	<b>64,321,932</b>	<b>1,942,036</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	<b>44,045,904</b>	<b>46,039,317</b>	<b>△1,993,413</b>
職員給与手当	18,221,054	18,967,585	△746,531
諸手当	585,670	613,493	△27,823
法定福利費	3,203,106	3,170,590	32,516
退職給付費用	1,263,600	1,545,960	△282,360
報償費	1,873,266	1,860,313	12,953
旅費交通費	62,304	373,054	△310,750
消耗品費	76,354	123,274	△46,920
印刷製本費	3,764,155	4,615,378	△851,223
会議費	75,107	78,773	△3,666
通信費	1,517,652	1,329,582	188,070

賃借料	1,120,003	965,908	154,095
会場賃借料	1,606,283	1,631,390	△25,107
補修等分担金	2,050,158	2,031,350	18,808
光熱水費	161,375	184,756	△23,381
委託費	0	39,744	△39,744
雑費	17,391	27,462	△10,071
租税公課	742,560	1,186,615	△444,055
受託費	7,705,866	7,294,090	411,776
<b>管理費</b>	<b>15,352,056</b>	<b>17,052,151</b>	<b>△1,700,095</b>
職員給与手当	5,139,273	5,349,832	△210,559
諸手当	165,190	173,037	△7,847
法定福利費	903,440	894,270	9,170
退職給付費用	356,400	436,040	△79,640
旅費交通費	197,770	308,700	△110,930
消耗品費	393,710	569,843	△176,133
印刷製本費	615,020	602,208	12,812
会議費	512,376	83,746	428,630
通信費	562,205	488,999	73,206
賃借料	288,504	257,631	30,873
慶弔費	21,600	41,480	△19,880
会場賃借料	1,937,774	3,425,370	△1,487,596
補修等分担金	361,794	358,474	3,320
光熱水費	28,479	32,603	△4,124
諸会費	2,548,600	2,582,600	△34,000
雑費	214,716	182,343	32,373
委託費	303,680	203,680	100,000
事務委託費	400,395	509,520	△109,125
租税公課	318,240	438,885	△120,645
寄付金	0	30,000	△30,000
減価償却費	82,890	82,890	0
<b>経常費用計</b>	<b>59,397,960</b>	<b>63,091,468</b>	<b>△3,693,508</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>6,866,008</b>	<b>1,230,464</b>	<b>5,635,544</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
経常外収益計	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>			
固定資産廃棄損	0	1	△1
備品廃棄損	0	1	△1
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>△1</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>△1</b>	<b>1</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>6,866,008</b>	<b>1,230,463</b>	<b>5,635,545</b>
一般正味財産期首残高	82,607,144	81,376,681	1,230,463
一般正味財産期末残高	89,473,152	82,607,144	6,866,008
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>89,473,152</b>	<b>82,607,144</b>	<b>6,866,008</b>

正味財産増減計算書 (内訳表)  
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			その他会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
	人権教育研修事業	進学対策事業	小計	広報事業	留学生支援事業	新任教員研修事業	その他事業	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>											
<b>1. 経常増減の部</b>											
<b>(1) 経常収益</b>											
<b>受取補助金等</b>	0	0	0	0	7,705,866	380,738	0	8,086,604	0	0	8,086,604
T C E財団教員研修事業補助金	0	0	0	0	0	380,738	0	380,738	0	0	380,738
文部科学省受託収益	0	0	0	0	7,705,866	0	0	7,705,866	0	0	7,705,866
<b>事業収益</b>	0	0	0	6,296,400	216,000	585,600	306,000	7,404,000	2,033,000	0	9,437,000
情報誌広告料収益	0	0	0	6,296,400	0	0	0	6,296,400	0	0	6,296,400
新年交流互礼会事業会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,637,000	0	1,637,000
専修学校教員研修事業受講料収益	0	0	0	0	0	504,000	0	504,000	0	0	504,000
専修学校教員研修事業認定料収益	0	0	0	0	0	81,600	0	81,600	0	0	81,600
近畿ブロック大会事業会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	396,000	0	396,000
教職員研修事業受講料収益	0	0	0	0	0	0	306,000	306,000	0	0	306,000
留学生情報誌掲載料収益	0	0	0	0	216,000	0	0	216,000	0	0	216,000
<b>受取会費</b>	1,248,024	1,851,907	3,099,931	4,025,886	4,025,886	2,012,943	8,529,357	18,594,072	18,639,847	0	40,333,850
入会金	0	0	0	0	0	0	75,000	75,000	0	0	75,000
会費	751,026	1,114,426	1,865,452	2,422,666	2,422,666	1,211,333	5,087,597	11,144,262	11,216,941	0	24,226,655
高等課程負担会費	483,646	717,668	1,201,314	1,560,147	1,560,147	780,074	3,276,308	7,176,676	7,223,480	0	15,601,470
専門課程負担会費	13,352	19,813	33,165	43,073	43,073	21,536	90,452	199,426	199,426	0	430,725
<b>賛助会費収益</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	865,644	0	865,644
入会金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	54,600	0	54,600
賛助会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	811,044	0	811,044
<b>雑収益</b>	0	0	0	3,262,418	0	0	494,230	3,756,648	3,784,222	0	7,540,870
表彰申請手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	671,600	0	671,600
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	4,542	0	4,542
T C E財団還付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,563,406	0	1,563,406
入学者共同調査等還付金収益	0	0	0	3,262,418	0	0	0	3,262,418	0	0	3,262,418
事務手引受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	60,880	60,880	0	0	60,880
受託事業事務負担還付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	663,099	0	663,099
他団体講師料収益	0	0	0	0	0	0	432,750	432,750	0	0	432,750
その他事業配当金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	500,400	0	500,400
雑収益	0	0	0	0	0	0	600	600	117,695	0	118,295
全専各総連交付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	263,480	0	263,480
<b>経常収益計</b>	1,248,024	1,851,907	3,099,931	13,584,704	11,947,752	2,979,281	9,329,587	37,841,324	25,322,713	0	66,263,968
<b>(2) 経常費用</b>											
<b>事業費</b>	3,526,364	5,690,505	9,216,869	8,984,444	13,106,338	2,402,870	10,335,383	34,829,035	0	0	44,045,904
職員給与手当	1,635,223	2,803,239	4,438,462	3,737,652	3,504,049	934,413	5,606,478	13,782,592	0	0	18,221,054
諸手当	52,560	90,103	142,663	120,138	112,629	30,034	180,206	443,007	0	0	585,670
法定福利費	287,458	492,786	780,244	657,047	615,982	164,262	985,571	2,422,862	0	0	3,203,106
退職給付費用	113,400	194,400	307,800	259,200	243,000	64,800	388,800	955,800	0	0	1,263,600
報償費	445,603	864,000	1,309,603	0	20,408	465,296	77,959	563,663	0	0	1,873,266
旅費交通費	30,500	6,580	37,080	1,280	12,184	5,080	6,680	25,224	0	0	62,304
消耗品費	31,873	32,370	64,243	10,338	0	1,773	0	12,111	0	0	76,354
印刷製本費	0	6,480	6,480	2,135,959	0	84,880	1,536,836	3,757,675	0	0	3,764,155
会議費	23,500	31,363	54,863	2,600	12,000	5,644	0	20,244	0	0	75,107
通信費	117,753	10,289	128,042	905,035	75,052	15,490	394,033	1,389,610	0	0	1,517,652
貸借料	188,918	157,366	346,284	209,822	196,709	52,455	314,733	773,719	0	0	1,120,003
会場賃借料	332,993	609,206	942,199	83,492	28,059	285,109	267,424	664,084	0	0	1,606,283
補修等分担金	241,195	361,793	602,988	482,390	241,195	241,195	482,390	1,447,170	0	0	2,050,158
光熱水費	18,985	28,478	47,463	37,971	18,985	37,971	113,912	0	0	0	161,375
雑費	6,403	2,052	8,455	2,064	1,980	1,630	3,262	8,936	0	0	17,391
租税公課	0	0	0	339,456	318,240	31,824	53,040	742,560	0	0	742,560
受託費	0	0	0	0	7,705,866	0	0	7,705,866	0	0	7,705,866
<b>管理費</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	15,352,066	0	15,352,066
職員給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	5,139,273	0	5,139,273
諸手当	0	0	0	0	0	0	0	0	165,190	0	165,190
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	903,440	0	903,440
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	356,400	0	356,400
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	197,770	0	197,770
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	393,710	0	393,710
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	615,020	0	615,020
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	512,376	0	512,376
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0	562,205	0	562,205
貸借料	0	0	0	0	0	0	0	0	288,504	0	288,504
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	21,600	0	21,600
会場賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,937,774	0	1,937,774
補修等分担金	0	0	0	0	0	0	0	0	361,794	0	361,794
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	28,479	0	28,479
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,548,600	0	2,548,600
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	214,716	0	214,716
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	303,680	0	303,680
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	400,395	0	400,395
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	318,240	0	318,240
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	82,890	0	82,890
<b>経常費用計</b>	3,526,364	5,690,505	9,216,869	8,984,444	13,106,338	2,402,870	10,335,383	34,829,035	15,352,066	0	59,397,960
<b>当期経常増減額</b>	△2,278,340	△3,838,598	△6,116,938	4,600,260	△1,158,586	576,411	△1,005,796	3,012,289	9,970,657	0	6,866,008
<b>2. 経常外増減の部</b>											
<b>(1) 経常外収益</b>											
<b>経常外収益計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>											
<b>経常外費用計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△2,278,340	△3,838,598	△6,116,938	4,600,260	△1,158,586	576,411	△1,005,796	3,012,289	9,970,657	0	6,866,008
<b>一般正味財産期首残高</b>	-	-	△57,548,339	-	-	-	-	21,551,829	118,600,654	0	82,607,144
<b>一般正味財産期末残高</b>	-	-	△63,662,277	-	-	-	-	24,564,118	128,571,311	0	89,473,152
<b>II 指定正味財産増減の部</b>											
<b>当期指定正味財産増減額</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>指定正味財産期首残高</b>	-	-	0	-	-	-	-	0	0	0	0
<b>指定正味財産期末残高</b>	-	-	0	-	-	-	-	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	-	-	△63,662,277	-	-	-	-	24,564,118	128,571,311	0	89,473,152

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

平成24年度から公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は定額法で減価償却を行う。

但し、平成23年3月31日以前に取得したものについては旧定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込み処理方法とする。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理により行う。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	271,474	0	0	271,474
小 計	271,474	0	0	271,474
特定資産				
退職給付引当預金	16,788,000	1,620,000	0	18,408,000
小 計	16,788,000	1,620,000	0	18,408,000
合 計	17,059,474	1,620,000	0	18,679,474

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対 応する額
基本財産				
基本財産定期預金	271,474	271,474	0	0
小 計	271,474	271,474	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	18,408,000	0	18,408,000	18,408,000
小 計	18,408,000	0	18,408,000	18,408,000
合 計	18,679,474	271,474	18,408,000	18,408,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1, 824, 970	1, 711, 022	113, 948
合計	1, 824, 970	1, 711, 022	113, 948

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
専教振教員研修事業補助金	一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団	0	380,738	380,738	0	一般正味財産
文部科学省受託事業補助金（専修学校グローバル化対応推進事業）	文部科学省	0	7,705,866	7,705,866	0	一般正味財産
合計		0	8,086,604	8,086,604	0	

財産目録  
令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
預金			
普通預金			
普通預金 三菱UFJ銀行	33,171,168		
普通預金 みずほ銀行	18,038,739		
普通預金合計	51,209,907		
定期預金			
定期預金 三菱UFJ銀行	25,000,000		
定期預金 みずほ銀行	5,000,000		
定期預金合計	30,000,000		
預金合計	81,209,907		
未収入金	8,706,327		
立替金	208,968		
前払金	7,005,333		
流動資産合計		97,130,535	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金 三菱UFJ銀行	271,474		
基本財産合計	271,474		
(2) 特定資産			
退職給与引当預金 三菱UFJ銀行	18,408,000		
特定資産合計	18,408,000		
(3) その他固定資産			
什器備品	113,948		
電話加入権	74,984		
その他固定資産合計	188,932		
固定資産合計		18,868,406	
資産合計			115,998,941
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
未払金	7,955,864		
未払金合計	7,955,864		
預り金			
預り金	108,766		
源泉預り金	53,159		
預り金合計	161,925		
流動負債合計		8,117,789	
2. 固定負債			
退職給与引当金	18,408,000		
固定負債合計		18,408,000	
負債合計			26,525,789
正味財産			89,473,152



II 収支計算書の部

収支計算書（合計）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
<b>1 補助金等収入</b>	<b>8,135,866</b>	<b>8,086,604</b>	<b>49,262</b>	
TCE財団教員研修事業補助金収入	430,000	380,738	49,262	
文部科学省受託収入	7,705,866	7,705,866	0	*
<b>2 事業収入</b>	<b>9,183,000</b>	<b>9,437,000</b>	<b>△254,000</b>	
情報誌広告料収入	5,940,000	6,296,400	△356,400	
新年交流互礼会事業会費収入	1,650,000	1,637,000	13,000	
専修学校教員研修事業受講料収入	360,000	504,000	△144,000	
専修学校教員研修事業認定料収入	102,000	81,600	20,400	
近畿ブロック大会事業会費収入	360,000	396,000	△36,000	
教職員研修事業受講料収入	480,000	306,000	174,000	
留学生情報誌掲載料収入	291,000	216,000	75,000	
<b>3 会費収入</b>	<b>36,520,000</b>	<b>40,333,850</b>	<b>△3,813,850</b>	
入会金収入	0	75,000	△75,000	
会費収入	21,450,000	24,226,655	△2,776,655	
高等課程負担会費収入	14,820,000	15,601,470	△781,470	
専門課程負担会費収入	250,000	430,725	△180,725	
<b>4 賛助会費収入</b>	<b>648,000</b>	<b>865,644</b>	<b>△217,644</b>	
入会金収入	0	54,600	△54,600	
賛助会費収入	648,000	811,044	△163,044	
<b>5 雑収入</b>	<b>5,392,099</b>	<b>7,540,870</b>	<b>△2,148,771</b>	
表彰申請手数料収入	380,000	671,600	△291,600	
受取利息収入	3,000	4,542	△1,542	
TCE財団還付金収入	1,400,000	1,563,406	△163,406	
入学者共同調査等還付金収入	2,026,000	3,262,418	△1,236,418	
事務手引受取手数料収入	0	60,880	△60,880	
受託事業事務負担還付金収入	663,099	663,099	0	*
他団体講師料収入	200,000	432,750	△232,750	
その他事業配当金収入	400,000	500,400	△100,400	
雑収入	100,000	118,295	△18,295	
全専各総連交付金収入	220,000	263,480	△43,480	
<b>事業活動収入計</b>	<b>59,878,965</b>	<b>66,263,968</b>	<b>△6,385,003</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
<b>1 事業費支出</b>	<b>44,930,266</b>	<b>42,782,304</b>	<b>2,147,962</b>	
職員給与手当支出	17,238,000	18,221,054	△983,054	
諸手当支出	624,000	585,670	38,330	
法定福利費支出	2,730,000	3,203,106	△473,106	
退職給与引当金繰入	1,263,600	0	1,263,600	
報償費支出	2,172,000	1,873,266	298,734	
旅費交通費支出	193,000	62,304	130,696	
消耗品費支出	123,000	76,354	46,646	
印刷製本費支出	3,935,000	3,764,155	170,845	
会議費支出	155,000	75,107	79,893	

通信費支出	1,650,000	1,517,652	132,348	
賃借料支出	1,177,800	1,120,003	57,797	
会場賃借料支出	1,685,000	1,606,283	78,717	
補修等分担金支出	2,252,500	2,050,158	202,342	
光熱水費支出	178,500	161,375	17,125	
委託費支出	654,000	0	654,000	
雑費支出	25,000	17,391	7,609	
租税公課支出	1,168,000	742,560	425,440	
受託費支出	7,705,866	7,705,866	0	*
<b>2 管理費支出</b>	<b>15,474,600</b>	<b>14,912,766</b>	<b>561,834</b>	
職員給与手当支出	4,862,000	5,139,273	△277,273	
諸手当支出	176,000	165,190	10,810	
法定福利費支出	770,000	903,440	△133,440	
退職給与引当金繰入支出	356,400	0	356,400	
旅費交通費支出	404,000	197,770	206,230	
消耗品費支出	508,000	393,710	114,290	
印刷製本費支出	510,000	615,020	△105,020	
会議費支出	652,000	512,376	139,624	
通信費支出	515,000	562,205	△47,205	
賃借料支出	332,200	288,504	43,696	
慶弔費支出	100,000	21,600	78,400	
会場賃借料支出	1,903,000	1,937,774	△34,774	
補修等分担金支出	397,500	361,794	35,706	
光熱水費支出	31,500	28,479	3,021	
諸会費支出	2,560,000	2,548,600	11,400	
雑費支出	150,000	214,716	△64,716	
委託費支出	365,000	303,680	61,320	
事務委託費支出	450,000	400,395	49,605	
租税公課支出	432,000	318,240	113,760	
事業活動支出計	60,404,866	57,695,070	2,709,796	
事業活動収支差額	△525,901	8,568,898	△9,094,799	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2 投資活動支出</b>				
<b>1 特定資産取得支出</b>				
退職給与引当預金支出	1,620,000	1,620,000	0	
投資活動支出計	1,620,000	1,620,000	0	
投資活動収支差額	△1,620,000	△1,620,000	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△2,145,901	6,948,898	△9,094,799	
前期繰越収支差額	82,063,848	82,063,848	0	
次期繰越収支差額	79,917,947	89,012,746	△9,094,799	

備考欄の\*については予算額を補正後の予算額に変更し計上している。

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・仮払金・前払金・立替金・未収金・未払金・預り金・仮受金・前受金を含めている。

なお、前期末残高及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
預 金	75,220,934	81,209,907
立替金	210,062	208,968
前払金	6,630,991	7,005,333
未収金	8,201,005	8,706,327
合 計	90,262,992	97,130,535
未払金	7,804,243	7,955,864
源泉預り金	239,467	53,159
預り金	155,434	108,766
合 計	8,199,144	8,117,789
次期繰越収支差額	82,063,848	89,012,746

上記の通り相違ありません。

理 事 長 兼  
会 計 理 事 代 行 清 水 尚 道 ⑩

財 務 委 員 会 担 当  
副 理 事 長 富 永 桂 多 ⑩

会 計 理 事 飛 田 忠 之 ⑩

# 監査報告書

令和2年5月8日

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会  
理事長 清水 尚道 様

監事 岡山 伸子 ㊞

監事 原辺 隆吉 ㊞

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事の業務執行の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書、財産目録書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

### (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

### 第3号議案 令和2年度第1次補正予算（案）について

収支予算書と収支決算書の前年度繰越収支差額について大幅に差額が生じたため、これに伴う予算の増減額及びこれに伴う経費支出の増減を要するため。

また、その他経理上必要と認めた予算の増減額及びこれに伴う経費支出の増減を要するため。

補正を必要とする日時 令和2年6月26日

但し、詳細については理事長の責任において補正する事とする。

**第1次補正予算書(全会計)**  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>受取補助金等</b>	<b>430,000</b>	<b>0</b>	<b>430,000</b>
職業教育・キャリア教育財団教員研修事業補助金	430,000	0	430,000
文部科学省受託収益	0	0	0
<b>事業収益</b>	<b>9,242,000</b>	<b>0</b>	<b>9,242,000</b>
情報誌広告料収益	5,830,000	0	5,830,000
新年交流互礼会事業会費収益	1,500,000	0	1,500,000
専修学校教員研修事業受講料収益	360,000	0	360,000
専修学校教員研修事業認定料収益	102,000	0	102,000
教職員研修事業受講料収益	430,000	0	430,000
留学生情報誌掲載料収益	220,000	0	220,000
留学生支援事業協力金収益	440,000	0	440,000
近畿ブロック大会事業会費収益	360,000	0	360,000
<b>受取会費</b>	<b>41,280,000</b>	<b>0</b>	<b>41,280,000</b>
入会金	0	0	0
会費	29,820,000	0	29,820,000
高等課程負担会費	11,180,000	0	11,180,000
専門課程負担会費	280,000	0	280,000
<b>雑収益</b>	<b>5,189,000</b>	<b>0</b>	<b>5,189,000</b>
表彰申請手数料収益	600,000	0	600,000
受取利息収益	3,000	0	3,000
職業教育・キャリア教育財団還付金収益	1,500,000	0	1,500,000
入学者共同調査等還付金収益	2,026,000	0	2,026,000
他団体講師料収益	320,000	0	320,000
事務手引受取手数料収益	0	0	0
雑収益	120,000	0	120,000
その他事業配当金収益	400,000	0	400,000
受託事業事務負担還付金収益	0	0	0
全専各総連交付金収益	220,000	0	220,000
<b>賛助会費収益</b>	<b>869,000</b>	<b>0</b>	<b>869,000</b>
入会金収益	11,000	0	11,000
賛助会費収益	858,000	0	858,000
<b>経常収益計</b>	<b>57,010,000</b>	<b>0</b>	<b>57,010,000</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	<b>34,963,700</b>	<b>0</b>	<b>34,963,700</b>
職員給与手当	17,238,000	0	17,238,000
諸手当	631,800	0	631,800
法定福利費	2,964,000	0	2,964,000
退職給与引当金繰入	967,200	0	967,200
報償費	1,220,000	0	1,220,000
旅費交通費	48,000	0	48,000
消耗品費	138,000	0	138,000
印刷製本費	3,472,000	0	3,472,000
会議費	105,000	0	105,000
通信費	1,646,000	0	1,646,000
賃借料	1,201,200	0	1,201,200
会場賃借料	1,452,000	0	1,452,000
補修等分担金	2,125,000	0	2,125,000
光熱水費	178,500	0	178,500
委託費	681,000	0	681,000
雑費	25,000	0	25,000
租税公課	871,000	0	871,000
受託費	0	0	0



<b>管理費</b>	<b>38,308,300</b>	<b>0</b>	<b>38,308,300</b>
職員給与手当	4,862,000	0	4,862,000
諸手当	178,200	0	178,200
法定福利費	836,000	0	836,000
退職給与引当金繰入	272,800	0	272,800
報償費	0	0	0
旅費交通費	404,000	0	404,000
消耗品費	408,000	0	408,000
印刷製本費	410,000	0	410,000
会議費	652,000	0	652,000
通信費	474,000	0	474,000
賃借料	338,800	0	338,800
慶弔費	100,000	0	100,000
会場賃借料	1,833,000	0	1,833,000
補修等分担金	375,000	0	375,000
光熱水費	31,500	0	31,500
委託費	200,000	0	200,000
諸会費	25,739,000	0	25,739,000
雑費	165,000	0	165,000
事務委託費	450,000	0	450,000
備品費	0	0	0
租税公課	429,000	0	429,000
減価償却費	150,000	0	150,000
<b>経常費用計</b>	<b>73,272,000</b>	<b>0</b>	<b>73,272,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>-16,262,000</b>	<b>0</b>	<b>-16,262,000</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>-16,262,000</b>	<b>0</b>	<b>-16,262,000</b>
一般正味財産期首残高	36,182,682	53,290,470	89,473,152
一般正味財産期末残高	19,920,682	53,290,470	73,211,152
II 指定正味財産の部			
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
指定正味財産期残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
II 正味財産期末残高	19,920,682	53,290,470	73,211,152



第1次補正予算書(内訳表)全会計  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計			その他会計				法人会計	合計	
	人権教育研修事業	進学対策事業	小計	広報事業	留学生支援事業	新任教員研修事業	その他事業			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
<b>受取補助金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>430,000</b>	<b>0</b>	<b>430,000</b>	<b>0</b>	
職業教育・キャリア教育財団教員研修事業補助金	0	0	0	0	0	430,000	0	430,000	0	
文部科学省受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>事業収益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5,830,000</b>	<b>660,000</b>	<b>462,000</b>	<b>430,000</b>	<b>7,382,000</b>	<b>1,860,000</b>	
情報誌広告料等収益	0	0	0	5,830,000	0	0	0	5,830,000	0	
新年交流互礼会事業会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000	
専修学校教員研修事業受講料収益	0	0	0	0	0	360,000	0	360,000	0	
専修学校教員研修事業認定料収益	0	0	0	0	0	102,000	0	102,000	0	
教員研修事業受講料収益	0	0	0	0	0	0	430,000	430,000	0	
留学生情報誌掲載料収益	0	0	0	0	220,000	0	0	220,000	0	
留学生支援事業協力金収益	0	0	0	0	440,000	0	0	440,000	0	
近畿ブロック大会事業会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	
<b>受取会費</b>	<b>1,279,680</b>	<b>1,898,880</b>	<b>3,178,560</b>	<b>4,128,000</b>	<b>4,128,000</b>	<b>2,064,000</b>	<b>8,668,800</b>	<b>18,988,800</b>	<b>19,112,640</b>	
入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会費	924,420	1,371,720	2,296,140	2,982,000	2,982,000	1,491,000	6,262,200	13,717,200	13,806,660	
高等課程負担会費	346,580	514,280	860,860	1,118,000	1,118,000	559,000	2,347,800	5,142,800	5,176,340	
専門課程負担会費	8,680	12,880	21,560	28,000	28,000	14,000	58,800	128,800	129,640	
<b>雑収益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,026,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>320,000</b>	<b>2,346,000</b>	<b>2,843,000</b>	
表彰申請手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	
職業教育・キャリア教育財団還付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000	
入学者共同調査等還付金収益	0	0	0	2,026,000	0	0	0	2,026,000	0	
他団体講師料収益	0	0	0	0	0	0	320,000	320,000	0	
事務手引受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000	
その他事業配当金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	400,000	
受託事業事務負担還付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
全専各総連交付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	220,000	
<b>賛助会費収益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>869,000</b>	
入会金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000	
賛助会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	858,000	
<b>経常収益計</b>	<b>1,279,680</b>	<b>1,898,880</b>	<b>3,178,560</b>	<b>11,984,000</b>	<b>4,788,000</b>	<b>2,956,000</b>	<b>9,418,800</b>	<b>29,146,800</b>	<b>24,684,640</b>	
(2) 経常費用										
<b>事業費</b>	<b>3,555,300</b>	<b>4,360,300</b>	<b>7,915,600</b>	<b>9,291,400</b>	<b>5,356,500</b>	<b>2,405,600</b>	<b>9,994,600</b>	<b>27,048,100</b>	<b>34,963,700</b>	
職員給与手当	1,547,000	2,652,000	4,199,000	3,536,000	3,315,000	884,000	5,304,000	13,039,000	17,238,000	
諸手当	56,700	97,200	153,900	129,600	121,500	32,400	194,400	477,900	631,800	
法定福利費	266,000	456,000	722,000	608,000	570,000	152,000	912,000	2,242,000	2,964,000	
退職給与引当金繰入	86,800	148,800	235,600	198,400	186,000	49,600	297,600	731,600	967,200	
報償費	490,000	0	490,000	0	130,000	490,000	110,000	730,000	1,220,000	
旅費交通費	40,000	0	40,000	0	0	5,000	3,000	8,000	48,000	
消耗品費	60,000	0	60,000	20,000	0	50,000	8,000	78,000	138,000	
印刷製本費	0	0	0	2,070,000	0	102,000	1,300,000	3,472,000	3,472,000	
会議費	60,000	0	60,000	20,000	0	5,000	20,000	45,000	105,000	
通信費	110,000	50,000	160,000	1,120,000	130,000	15,000	221,000	1,486,000	1,646,000	
賃借料	107,800	184,800	292,600	246,400	231,000	61,600	369,600	908,600	1,201,200	
会場賃借料	370,000	200,000	570,000	99,000	200,000	210,000	373,000	882,000	1,452,000	
補修等分担金	250,000	375,000	625,000	500,000	250,000	250,000	500,000	1,500,000	2,125,000	
光熱水費	21,000	31,500	52,500	42,000	21,000	21,000	42,000	126,000	178,500	
委託費	90,000	165,000	255,000	0	176,000	0	250,000	426,000	681,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	25,000	25,000	25,000	
租税公課	0	0	0	702,000	26,000	78,000	65,000	871,000	871,000	
受託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>38,308,300</b>	
職員給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	4,862,000	
諸手当	0	0	0	0	0	0	0	0	178,200	
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	836,000	
退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	272,800	
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	404,000	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	408,000	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	410,000	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	652,000	
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0	474,000	
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	338,800	
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	
会場賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,833,000	
補修等分担金	0	0	0	0	0	0	0	0	375,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	31,500	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	25,739,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	165,000	
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	450,000	
備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	429,000	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>経常費用計</b>	<b>3,555,300</b>	<b>4,360,300</b>	<b>7,915,600</b>	<b>9,291,400</b>	<b>5,356,500</b>	<b>2,405,600</b>	<b>9,994,600</b>	<b>27,048,100</b>	<b>38,308,300</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>-2,275,620</b>	<b>-2,461,420</b>	<b>-4,737,040</b>	<b>2,692,600</b>	<b>-568,500</b>	<b>550,400</b>	<b>-575,800</b>	<b>2,098,700</b>	<b>-13,623,660</b>	
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(2) 経常外費用										
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>-2,275,620</b>	<b>-2,461,420</b>	<b>-4,737,040</b>	<b>2,692,600</b>	<b>-568,500</b>	<b>550,400</b>	<b>-575,800</b>	<b>2,098,700</b>	<b>-13,623,660</b>	
一般正味財産期首残高	-	-	-63,662,277	-	-	-	-	24,564,118	128,571,311	89,473,152
一般正味財産期末残高	-	-	-68,399,317	-	-	-	-	26,662,818	114,947,651	73,211,152
II 指定正味財産の部										
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	-	-	-68,399,317	-	-	-	-	26,662,818	114,947,651	73,211,152

第4号議案 令和2年・3年理事承認（案）について

令和2年・3年 部会選出理事候補者 名簿

部 会 名	氏 名	学 校 名 (役職)
工業分野	福田 益和	大阪工業技術専門学校 (理事長)
	重里 徳太	日本分析化学専門学校 (校長)
	山下 裕貴	修成建設専門学校 (理事長)
農業分野	山崎 知機	大阪動植物海洋専門学校 (理事)
医療分野	清水 尚道	森ノ宮医療学園専門学校 (理事長)
	飛田 忠之	南大阪看護専門学校 (理事長)
	橋本 勝信	大阪医療技術学園専門学校 (常務理事)
	中森 健裕	日本メディカル福祉専門学校 (副学園長)
衛生分野	田中 祐司	辻調理師専門学校 (事務局長)
	藤井 静児	ル・トーア東亜美容専門学校 (理事長)
	古武 一成	高津理容美容専門学校 (理事長)
教育・社会福祉分野	吉岡 健一	大阪コミュニティワーカー専門学校 (学校長)
	北山 毅	北大阪福祉専門学校 (事務長兼教務担当)
商業実務分野	高田 直樹	ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 (校長)
	岡崎 泰道	東朋高等専修学校 (事務長)
服飾・家政分野	森 慈郎	大阪文化服装学院 (会長)
	西口 英和	英風女子高等専修学校 (理事長)
文化・教養分野	富永 桂多	関西外語専門学校 (理事長)
	上田 哲也	大阪総合デザイン専門学校 (理事長)
	藤原 正則	大阪外語専門学校 (本部・部長)
	長谷川恵一	エール学園 (理事長)
	木村 泰一	ECC国際外語専門学校 (留学生センター長)
高等課程部会	前川 悟	大阪技能専門学校 (理事長)
	谷本 佳隆	大阪美容専門学校 (校長)
	鍛冶田千文	大阪YMCA国際専門学校 (校長)
合 計		25名

令和2年・3年 推薦理事候補者 名簿

No.	氏 名	学 校 名 (役職)	備 考
1	西田 一也	大阪歯科衛生士専門学校 (事務長)	
2	村川 秀夫	大阪調理製菓専門学校 (校長)	
3	小寺 秀治	東洋学園高等専修学校 (副理事長)	
		3名	

第5号議案 令和2年・3年監事承認（案）について

令和2年・3年 監事候補者 名簿

No.	氏 名	学 校 名（役職）	備 考
1	原辺 隆吉	大阪情報コンピュータ専門学校（理事）	
2	三上 教道	大阪教育福祉専門学校（理事長）	
		2名	

第6号議案 令和2年・3年役員承認について  
 ※臨時理事会にて審議

令和2年・3年 理事長・副理事長・常任理事 推薦名簿

役 職 名	氏 名	学 校 名 (役職)
理事長		
副理事長		
常任理事		